

新型コロナウイルス感染症対策

宮城県卓球協会

1 会場では・・

- (1) 選手は入場時、『健康状態申告書』を提出すること。  
『健康状態申告書』を提出できない場合は、入場できない。
- (2) 開場時、手指消毒および検温（非接触式体温計を使用）に応じない場合は入場できない。  
また、マスクを着用していない者は入場できない。  
＊手指消毒薬にアレルギー反応を有する場合は、申し出ること。
- (3) 3密を避けるため、ソーシャルディスタンスを十分に確保すること。
- (4) 競技以外は、マスクを着用すること。特に、会話をするときには、口と鼻をしっかりと覆うマスクを着用すること。
- (5) こまめに手洗い、うがいをし、手洗い後は、持参したマイタオルを使用すること。また、手指消毒薬も併せて使用すること。
- (6) ギャラリーの座席は、椅子を1つ以上離して座ること。
- (7) 大きな声で会話しない。また、応援は拍手のみとする。
- (8) 使用した観客席は、退場時に各自で消毒をお願いします。消毒薬(液剤もしくは除菌シート)をご持参くださるよう、ご協力のほどお願いいたします。

2 試合中は・・

- (1) 試合中のマスクの着脱については本人に一任する。ただし、試合前後には必ず着用すること。
- (2) サービス、レシーブ、エンドの選択（じゃんけん）は、主審側で行う。[副審前（カウンター側）では行わない。] 使用するラケットやラバーについては、相手に見せるだけで、交換はない。
- (3) 競技中および競技前後の握手やハイタッチ等、他者との接触を避ける。
- (4) タオルの共用はしない。
- (5) 飲料は自分専用のものを飲み、回し飲みはしない。
- (6) 卓球台の上で手を拭いたり、手でシューズの裏を拭いたりしない。
- (7) 試合終了後は、大会役員が卓球台やボール、カウンター等を除菌する。
- (8) コートには待機席を設けないため、選手はタイムテーブルを確認し、前の試合が終わり次第コートに入ることとする。

3 その他

- (1) 会場に入場できるのは、選手とベンチコーチのみとする。
- (2) 各自の試合終了後は、速やかに退場することとする。
- (3) 定期的に会場内の換気を行う。
- (4) 大会終了後2日間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。また、各県の事務局へも連絡すること。

主催者連絡先：宮城県卓球協会 事務局 E-mail : miyagikentaku@gmail.com

- (5) 町や県の対策本部の方針により、会場の使用が不可となった場合は、中止とする。
- (6) 履き物は、各自が用意した袋に入れ、玄関には置かないこととする。

チーム代表者の方は、熟読して、選手にご周知・ご指導ください。